



校訓

英志つらぬけ



教育目標

和して、問い、答え、考え、創造しよう ゆめはばたかせ

<目指す学校像>

- 学ぶ喜びや感動があふれる楽しい学校
- 失敗を恐れず**挑戦**できる学校
- 生徒や保護者、地域と信頼の絆を**結ぶ**学校

<目指す教師像>

- 生徒の可能性を伸ばすために**学**び続ける教師
- 自らを律し、生徒と共に**挑戦**する教師
- 目的に向かって**結**束し、チーム東中で動く教師

<目指す生徒像、主な取組、資質・能力>

○は「男鹿市の教育の新たな挑戦」との関連

生徒像	学	挑	結
	見通しをもって 自ら学ぶ生徒	自信をもって 笑顔で挑戦する生徒	仲間や地域と 絆を結ぶ生徒
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> □校内研究の共通実践事項を踏まえた授業の日常化（一人一授業提示による専門性の向上と授業改善） ○学習内容の定着の確実な見取りと個に応じたきめ細かな支援（評価問題、ITの活用） ○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、ICT機器を効果的に活用した学習活動の推進 □学習評価表等を活用した生徒主体による学習習慣の確立 □分かる、できる喜びを実感させる基礎テストの工夫 ○学習のきまりや家庭学習の取り組み方の指導（小中連携） 	<ul style="list-style-type: none"> □「若竹」を活用した生徒理解と挑戦を後押しする言葉掛け ○全ての教育活動で生徒指導の機能を生かした指導の充実 ○自信をもって自分の考えを発表し、伝えることができる場の工夫 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> ・道徳教育の重点項目との関係 A(4)希望と勇気、克己と強い意志 </div> <ul style="list-style-type: none"> □教育相談活動の充実と生徒支援委員会における生徒支援策の検討及び共有 ○SNSの適切な利用に関する情報モラル教育の推進（保護者や地域との連携、小中連携で行うアウトメディアデーの年2回実施） 	<ul style="list-style-type: none"> □心の通うあいさつ運動の一層の活性化（生徒会、学年学級、部活動、地域） ○安心して学び合うことができる人間関係づくりの取組の充実 □全校体制による生徒の居場所づくりと、縦割り班活動や生徒主体の学年委員会活動による生徒同士の絆づくりの充実 ○ふるさとキャリア教育をベースにした地域との連携・協働 ○地域課題の解決、地域への提言につながる「EISHIタイム」における探究的な学習の深化 ○生徒が地域とともに計画し、行動する地域貢献活動の実施
資質・能力	自己をよりよく見つめ、 見通しをもち、自ら学ぶ力	安定した前向きな感情をもち、 よい行動を持続できる力	人や事物と関わって学ぶことのよさを 自覚し、協働で学びを深める力
自己指導能力の育成 生徒指導の実践上の視点を生かして 「自己存在感」「共感的な人間関係」「自己決定」「安全・安心」			

コミュニティ・スクールの機能の活用
学校運営協議会における学校評価を活用したカリキュラムマネジメントの推進
学校報等による学校情報の積極的な公開

<校内研究>

研究主題 自己をみつめ、学ぶ喜びを実感する授業づくり
－「分かる・できる」「自分・仲間」
「手応え・楽しさ」がにつながる学びを通して－

- 共通実践事項
- ① 自分との関わりを見つめ、見通しをもつ**学習課題**
 - ② 関わりを通して、自分の考えを捉え直す**学び合い**
 - ③ 自己の変容や成長を自覚を促し、学びが**つながる振り返り**
※研究を支える取組：家庭学習の充実（量と質）

<校内研修>

- 生徒理解を深める研修
- ICT機器の効果的活用を目指した研修
- 学区内小学校や関係機関と連携した研修
- キャリア指標に基づく研修やOJT研修（不祥事防止を含む）